

交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。



あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	ゲント大学
留学先での所属学部・研究科:	Faculty of Economics and Business Administration
留学先での在籍身分:	交換留学生
留学期間:	2023年9月25日～2024年6月24日
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	4年
帰国日:	2024年6月30日
本報告書記入日:	2024年7月4日

1. 留学先大学について		
1-1	受入許可書(Acceptance Letter)を買えた日	6月 8日
	参加必須のオリエンテーション日	9月 20・21日
	学期:	① 9月 20日～ 2月 4日
		② 2月 12日～ 7月 7日
③ 月 日～ 月 日		
④ 月 日～ 月 日		
1-2	留学先入学の特長、人気のある分野等について記入してください。	人気については詳しく分からないが、日本学(japanology)を学んでいる人が多い
1-3	留学先大学のサポートについて記入してください。	
	語学面でのサポート:	特になし
	勉強面でのサポート:	特になし
	精神面でのサポート:	留学生同士の交流の場が定期的に設けられる
	住居・生活面でのサポート:	学校の近くとブルージュに寮がある
1-4	課外活動のサポート:	オリエンテーションで課外活動の案内がある
1-4	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	クリックで別シートへ

2. 住居について		
2-1	住居についてアドバイスを含ま自由に記入してください。(気を付けること等)	大学の近くにも寮はあるが、私の代は期間が一年の留学生は隣のブルージュの寮に住むしかなかった。ブルージュの寮は駅の横に立地しているため、ゲントまでのアクセスは悪くなかった。部屋はある程度広くシャワーとトイレがついていて、キッチンも同フロアの人と共用だった。寮の雰囲気は同フロアの住人によって大きく変わる印象がある。夜10時以降は静かにするというルールがあるが、私のフロアではあまり機能していなかった。虫はある程度発生するが大きい虫は見なかった。キッチンは少しでも不衛生にするとすぐにハエが湧いた。

3. 生活について		
3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	大学のWi-Fi(eduroam)が寮でもつながっており、通信速度は申し分なかった。
	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	基本的にすぐにWi-Fiがつながり速度も安定していた。
3-2	医療について	
	留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	病院には行かなかった。冬は日照時間が短いのでメンタルケアやビタミンが大事。水道水は飲めるが硬水なので人によってはあわないかもしれない。
3-3	銀行口座等について	wiseの口座を使っていた。大学に最初に預けたお金が毎月口座に振り込まれるが、wiseの口座でも問題なく受け取ることができた。
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュサポート等)	私の場合は、日本で使っていたキャッシュカードが現地のATMでそのまま使えた。

4. 経費について(奨学金、留学費用)		
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	JASSO
	支給額(円/月):	8万円
	その他(渡航費等の支給):	渡航準備金13万円
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	12万～15万円
	住居費:	(月額) 85000円 × (留学月数) 9ヵ月 = 765,000円
	食費:	(月額) 約50000円 × (留学月数) 9ヵ月 = 450,000円
	保険料:	約10000円
	その他:	500,000円
	合計(留学期間全体の費用):	約2,000,000円

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	学期の初めの方に、公式の学生団体のようなもの主催で留学生向けのパーティーが開かれた。内容は深夜までクラブでパーティーだった。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	あまり持たなかった
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	しなかった
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	夜でも特に危険を感じることはなく、ホームレスの方もほとんどいない印象でとても安全だと感じた。アジア人は少なかったので少し浮く感じはあり、すれ違いざまによく視線を感じた。

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	ポストキャリアフォーラムに行って就職活動をした。ポスキャリアが11月だったので、それまでに参加企業へのエントリー、事前面接などをした。ポスキャリア本番では主に最終面接、飛び入りでエントリーした企業については一次面接から受けることができた。

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	特定のものはいなかった
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	日本の食品
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	ある程度の英語は身に着けることができ、語学力や留学経験が就活でも有利に働いた。
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:(TOEFL) 86 点 → 帰国後:受けていない
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	私は長い飛行機移動や時差を感じることでよく体調を崩していたため、留学直後高熱を出し最初の授業やイベントに出席できなかったのが一番のトラブルだった。
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	親身にサポートしてくださった。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	留学をしたいという人にはぜひおすすめする。自費での留学と違って大学のサポートがあり同期の人もいるため心細くなりにくい。
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	5
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	2
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	5
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	1
	・全体として留学に係る費用は安かったかと思いい、満足しましたか	1
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	5
・留学全体の総合的な評価	4	

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p>今回の留学で得られたものは三点ある。一つは異文化の理解を通じた自己理解の深化、次に明確なキャリアパス、最後に多くの人々の支えがあるということを実感できたことである。一人で今まで暮らしていた生活圏から離れるという経験は、私に多くのものをもたらした。初めてのヨーロッパは私にとってとても刺激的なものであった。自分にとってあまりなじみのない文化に触れること、色々な価値観をもった人々と接することを通して、今まで自分が持っていた価値観は全くもって絶対のものではないということ、だからと言って自分のアイデンティティを疎かにしてはならないということを学ぶことができた。二つ目に得られたキャリアパスに関して、私は留学中に就職活動を行った。留学を通して得た自己理解、様々な人々の人生を知ったことによって、今まで後回しにしていた将来のことを、深く多角的に考えることができた。最後にこの留学はとても多くの人に支えられて実現したものであった。家族の献身的なサポートや、日本にいた友人が定期的に連絡を取ってくれることは、遠い異国の地で一人心細くしていた私にとって、とても大きな支えとなっていた。これからの人生で、今まで支えてもらった人やこれから関わっていく人に対して、少しでも多くのものを還元できるように、また私と同じような境遇を歩む人々を次は支えられるように頑張っていきたいと思う。</p> <p>これから留学をする人々たちに向けては、とにかくめげずにいてほしいと思います。私自身多くの挫折やストレスを経験しました。語学力のなさを実感したことや、テストの難しさ、異文化にどんどんと染まっていく難しさなど多くのことを経験しました。私がある壁を乗り越えられたと言えるかはいまだによくわかりませんが、少なくとも昔の世間知らずな自分と比べると、大きく成長できたと思います。皆さんにとっても留学によって得られる経験はとても貴重なものになるはずで、実りの多い留学生生活を過ごせることを願っております。</p>		

9. 留学経験の共有について		
9-1	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
9-2	あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
9-3	学部のウェブサイトに報告書を記載します。留学を検討している経営学部生があなたに連絡を取る事に同意しますか？	いいえ

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	授業で の使用 言語	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等の成績評価 についてアドバイスも含めて教え てください
1	Public Management	Suikens, Ben	3h	5	英語	約50	テストは全ての設問が筆記試験
2	Business skills	Audenaert, Mie	3h	4	英語	約100	教科書がわかりやすくテストに はほぼ必須だと感じた。
3	Organization theory	Kozusznik, Gosia	3h	4	英語	約100	オンデマンドと対面が併用され た授業
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

マスターの授業ほど規模が小さく、ハードワークが求められる。学部の授業はほとんどが大人数で講義とテストだけなことが多いが、単位数は少なめ。私の受講した授業に関しては成績評価は期末試験100%だった。